

## 中国春季リーグ戦男子1部 First stage 結果報告

広島大学体育会バレーボール部同窓生の皆様

(同窓会連絡フォームへ登録いただいた皆様及び同窓会やコートの仲間等でご連絡いただいた皆様へお送りしています。)

いつも大変お世話になっております。

広島大学体育会バレーボール部です。

4/22、23 に岡山県水島緑地福田記念公園体育館において、男女1部 First stage が開催されました。

広島大学男子の結果は、以下のとおりです。

vs 広島経済大学

○3-0 (25-20、26-24、25-19)

vs 福山平成大学

●0-3 (15-25、28-30、21-25)

vs 岡山大学

○3-0 (25-21、25-20、25-20)

vs 東亜大学

●0-3 (13-25、10-25、11-25)

(広大バレー部 Twitter)

<https://twitter.com/hiro daiVOLLEY>

新入生の帯同は最終週の広島ラウンドのみのため、2年生以上の22人で臨みました。昨年も出場していたメンバーに、これまでは途中出場がメインだった西村紀をセッターに迎え、スタメンは4年生3人、3年生3人、2年生1人と、バランスの良いチームになりました。

集中力も非常に高く、アップゾーンやベンチメンバーも含めて、前のめりで声援を送る姿が4試合を通して印象的でした。入場規制がなくなり、同窓生やファンの方々にも試合を見ていただけるようになり、思わず応援したくなるチーム、への階段を一つ上ったように思います。次週以降は、試合以外の面でも他大学を圧倒できるように、挨拶等はもちろん、行動、言動でもお手本となれるように、普段の練習から心掛けて欲しいと思います。

試合内容では、西村紀のスパイカーを信頼したトス回しに、レシーバー陣、スパイカー陣と

もに期待に応えられており、苦しい場面でも何とか得点できるよう工夫を続けられていました。ただ、これも 4 試合を通してですが、相手の同じ選手にやられてしまう場面が目立ち、プレス面では課題が残りました。広大は心優しい選手ばかりで、それは非常に素晴らしいことではありますが、それゆえに相手の良いところを引き出してしまっているように感じます。試合を盛り上げることに満足するのではなく、盛り上げて勝てるように、25 点までの持っていく方、一つ一つの小さな積み重ねに、もっとこだわって良いと思います。

また、これは広大以外で気になったことですが、咳込んでいる選手を多く見かけました。広大も新入生を含めると大所帯ですので、体調管理には一層注意しなければなりません。少しでも違和感を覚えたら、チームのために休む、見送ることを徹底して欲しいと思います。

今週末は、下関武道館で男女 1 部 Second stage が行われます。

下関武道館はフリーゾーンが大きく、広大としては相性の良いコートです。

諦めずに最後の最後までボールを追いかけ、昨年を上回る結果を目指しましょう。

今週末もどうぞよろしく願いいたします。